

# 令和4年度富士見市介護保険特別会計予算（概要）

## 1 予算概要

### (1) 予算編成概要

令和4年度は、「第8期富士見市高齢者保健福祉計画」（令和3年度から5年度）の2年目となる。本計画の基本理念は、第7期計画の基本理念であった「住み慣れた地域で、いつまでも生きいきと生活できる支えあいのまち」を引き継ぎ、①健康長寿で生活を送るために、②住み慣れた地域で安心・安全で生活をするために、③お互いが支えあい、生きいきと生活を送るために、④介護保険事業を継続的に運営していくために、の各基本方針に基づき、地域包括ケアシステムの更なる深化・推進を積極的に進めていくための予算編成を行ったものである。

### (2) 予算規模

令和4年度介護保険特別会計予算の歳入歳出総額は77億5,420万4千円となり、前年度に比べ3,960万2千円の増、率にして0.5%の増となった。

主な要因は、認定者数の増加による保険給付費の増加などによるものである。

## 2 歳入予算の主な特徴

### (1) 保険料

介護保険料の総額は17億4,343万7千円を見込み、前年度に比べ1,631万5千円の増、率にして0.9%の増となった。

### (2) 国庫支出金

国庫支出金の総額は16億4,264万2千円を見込み、前年度に比べ5,668万7千円の増、率にして3.6%の増となった。

主な要因としては、保険給付費の増や調整交付金の増などによるものである。

### (3) 支払基金交付金

支払基金交付金は、保険給付費の増加に伴い20億2,328万8千円を見込み、前年度に比べ1,145万6千円の増、率にして0.6%の増となった。

#### (4) 県支出金

県支出金は11億2,120万4千円を見込み、前年度に比べ875万9千円の増、率にして0.8%の増となった。

主な要因としては、県負担金が、保険給付費の増加に伴い594万5千円の増となったことによるものである。

#### (5) 繰入金

繰入金は12億2,214万8千円を見込み、前年度に比べ5,311万1千円の減、率にして4.2%の減となった。

主な要因としては、介護給付費繰入金は、介護給付費の増加に伴い650万5千円の増となったものの、保険料や調整交付金の増加に伴い、基金繰入金が4,382万5千円の減となることなどによるものである。

### 3 歳出予算の主な特徴

#### (1) 総務費

総務費は7,120万7千円を見込み、前年度に比べ1,812万円の減、率にして20.3%の減となった。

主な要因としては、昨年度行われた介護保険制度改正に対応するためのシステム改修費の減や、介護保険更新申請件数の減少に伴う認定調査費用及び審査会開催に係る費用の減などによるものである。

#### (2) 保険給付費

保険給付費は73億4,163万3千円を見込み、前年度に比べ5,204万円の増、率にして0.7%の増となった。

主な要因としては、令和3年8月より行われた高額介護サービス費や補足給付の見直し等の制度改正について、令和3年度は7か月分の減額であったものを、令和4年度では12か月分の減額として見込む一方で、認定者数の増加に伴う保険給付費の増によるものである。

#### (3) 地域支援事業費

地域支援事業費は3億3,762万7千円を見込み、前年度に比べ985万1千円の増、率にして3.0%の増となった。

主な要因としては、高齢者あんしん相談センターの毎週土曜日開庁実施、及び人員体制を拡充(4.5人体制→5人体制)による包括的支援事業の運営委託料1,910万円の増などによるものである。

#### 4 令和4年度介護保険特別会計予算（款別一覧）

(単位 千円)

歳 入			歳 出		
款 名 称	令和4年度 当初予算額	対前年度 増減額	款 名 称	令和4年度 当初予算額	対前年度 増減額
1 保険料	1,743,437	16,315	1 総務費	71,207	△18,120
2 国庫支出金	1,642,642	56,687	2 保険給付費	7,341,633	52,040
3 支払基金交付金	2,023,288	11,456	3 地域支援事業費	337,627	9,851
4 県支出金	1,121,204	8,759	4 基金積立金	1,222	△283
5 財産収入	1,222	△283	5 諸支出金	1,515	114
6 繰入金	1,222,148	△53,111	6 予備費	1,000	△4,000
7 繰越金	1	0			
8 諸収入	262	△221			
合 計	7,754,204	39,602	合 計	7,754,204	39,602